

リーダー養成研修 ～リーダーシップを実践に活かす～

特徴 と ねらい

昨今注目されている状況対応型のリーダースタイルを目指します。これまでのリーダースタイルは複数の部下に対して同一の対応が多く、問題点も多いと言われています。状況対応型のリーダースタイルは部下一人ひとりの特性と状況に合わせてリーダーシップを発揮するという考え方です。講義による理解に止まらず、「他者からの気づき」を得るためのグループ討議やロールプレイングを取り入れ、実践に活かすためにリーダーの意識・行動変革を図ります。

■プログラム【1.5～2時間】

| 時間 | 項目 | 内容 |
|---------------------|-----------------------------------|---|
| 1.5 時間 ～ 2 時間 | ■オリエンテーション | ・研修の目的と進め方 |
| | ●リーダーシップとは (講義) | ・リーダーが取るべき行動とは？ ・リーダーに求められる姿 ・これまでのリーダースタイルの確認 ・状況対応型リーダーシップとは |
| | ●自分自身の望ましいリーダーシップ を考える (討議) | ・「自分自身のリーダースタイル」や「自分が身につけることを望まれる」ことについて 個人とグループで考える |
| | ●実践で活かせるヒントとメッセージ (実習) | ・実践で活かせるヒントとメッセージの事例 を基にロールプレイングで習得する |
| | ●まとめ (講義) | ・部下の成長をさせることは自身の成長 につながる ・質疑応答 |

受講者の声

特別養護老人ホーム(都内)リーダー職員
リーダースタイルのテストで、今の自分自身
を確認できました。今後は部下一人ひとりの
状況などに合わせてコミュニケーションを
取り、リーダーシップを発揮していきます。

介護老人保健施設(都下)リーダー職員
実践で活かせるヒントとメッセージが印象に
残りました。部下を指導する上で、やはりコミ
ュニケーションが重要だと感じたので、聴き方
も意識して実践で活用したいと思います。